

授業科目名		担当講師名		対象学年	
成人看護学Ⅰ 脳神経疾患患者の看護		中島 久代		Ⅰ年次	
授業形態	単位(時間)	教室等	学期	曜日	時限
講義	(10)	教室	後期	不定期	不定期
実務経験	本科目は、看護師として実務経験のある教員による講義。				
学修内容	脳神経疾患患者の看護について学ぶ。				
到達目標	脳神経疾患患者の看護について理解できる。 意識レベル・瞳孔の観察ができる。 運動障害の観察ができる。				
事前学習	脳神経の解剖生理の復習をしておく。				

授業計画

No.	授 業 内 容
1	事例①くも膜下出血患者の看護 症状に対する看護 頭部 CT MRI MRA 脳血管造影 開頭手術 クリッピング術 脳血管内治療 合併症予防看護 脳室ドレナージ V-P シヤント 高次脳機能障害
2	事例②脳内出血患者の看護 頭蓋内圧亢進、脳ヘルニア クッシング現象 意識レベルの観察 (JCS・GCS) 瞳孔の観察
3	事例③脳梗塞患者の看護 運動麻痺 バレー徴候 MMT 感覚障害 半側空間無視 血栓溶解療法の看護 回復期の看護 再発予防(血圧管理 生活習慣の見直し) 社会復帰に向けてのリハビリテーション
4	脳腫瘍 慢性頭蓋内圧亢進症状 腫瘍摘出術 放射線療法 化学療法 下垂体腫瘍 過剰内分泌症状 圧迫症状(視野障害 両耳側半盲) 術前・術後の看護 頭部外傷
5	まとめ 終講試験
履修上の要件	解剖生理学(脳神経)を履修していることが望ましい。
テキスト、教材、参考書	系統看護学講座 専門Ⅱ 成人看護学 脳神経 医学書院
成績評価の方法	筆記試験
備考	運動器疾患患者の看護、セルフケアの看護過程とあわせて1単位とする。